

健康 友愛 奉仕

2020.06

45



©川西市 2008

会員ふれあいの広報紙

# りんどうシニアクラブ 川西

【発行】川西市老人クラブ連合会 川西市中央町12-1川西市福祉部 地域福祉課内 ☎(072)740-1174

【編集協力】(株)博報社 大阪市平野区喜連西 4-6-69 ☎(06)6797-0212



RINDOU SENIOR CLUB  
KAWANISHI

The **60**<sup>th</sup>  
Anniversary

川西市老人クラブ連合会 創立60周年記念号

—川西市老人クラブ連合会 創立60周年を迎えて—



会長 後藤 徹

### 六十周年を迎えて

本年度で市老連は創立六十周年を迎えました。これも、先輩役員および会員の皆様方の永年のご努力やご功績により今日あることを思うと、責任の重さをひしひしと感じております。会長を承りました上は、微力



お祝いの言葉  
川西市長 越田謙治郎

川西市老人クラブ連合会創立六十周年おめでとーございませす。心からお祝い申し上げますとともに、ここに至るまで運営に携わっていただいた現在の後藤会長をはじめ、歴代役員の皆様に対し敬意を表します。また、平素から高齢者入学(り

ではありますが、全力で役員の方々と協力して任務を全うする覚悟でありますので、各クラブ会長はじめ会員の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。創立六十周年を迎え、五月十八日に祝賀行事を開催する予定でしたが、今般世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、残念ですが中止することにいたしました。今後は、各種会合や行事などを見合わせますので、ご理解ご了承くださいませ。ようお願ひいたします。

私も、大阪から川西に転職して六十年になります。当時を思い浮かべると、商業都市になった街の姿に驚くばかりです。

んどう学園)への協力をはじめ、市が実施する事業においてご協力をいただいていることを感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちが経験したことのない社会の状況をもたらしました。特に、外出のみならず、人と人の交流が制限される中で、私たちの生活の形は大きく変わろうとしています。

一方で、どのような社会になったとしても、人間は一人で生きていくことができず、人と人との助け合いが必要なのは間違ひありません。そのためには、思い出を共有できる仲間や友人との「絆づくり」が重要ですが、老人クラブの皆さんには、活動を通じて、それぞれの地域にお

私たちが高齢者は、一人一人が健康に留意して生きがいのある生活を基盤に、健康・友愛・奉仕の三大運動を推進し、社会的な役割に対応しなければなりません。さらに会員の加入促進に努め、地域社会に貢献する活動を行っていきたくと思います。

市政方針では、令和三年度実施に向け、補助金をはじめとした市政全般の見直しが行われています。感染症問題も大きく影響し、厳しい情勢が続きますが、市老連発展に向け、楽しく有意義な活動を展開してまいります。

最後になりましたが、会員皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。

ける「絆づくり」の中心的な役割を担っていただくことを期待しております。

川西市では本年度から始まる「川西市総合戦略」において「何気ない日常の幸せを感じるまち」を目指して各施策を展開しておりますが、今まさに失われつつある「何気ない日常の幸せ」を取り戻すために、職員一丸となって取り組んでまいります。

川西市老人クラブ連合会の皆様におかれましては、長年培ってこられた経験をもとに、引き続きご指導いただきますようお願い申し上げます。最後になりましたが、川西市老人クラブ連合会の益々のご発展を心から祈念いたします。





### お祝いの言葉

川西市議会議長 秋田 修一

川西市老人クラブ連合会が、このたびの創立六十周年記念を迎えられましたことを、心よりお喜び、お祝い申し上げます。

さて、わが国は、世界でも類を見ない長寿社会を迎えて



### 川西市老連

### 創立六十周年を祝して

県老連会長 中村美津子

川西市老人クラブ連合会が創立六十周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げますとともに、創立から今日まで、魅力的で多様な活動を通じて老人クラブの発展に

おります。人生百年時代を迎えるにあたって、幾つになっても活躍できる場があり、健康やかに生きがいを持ちながら暮らし続けていけることは、大変喜ばしいことと思っております。

このような中で、川西市老人クラブ連合会の皆様方におかれましては、高齢者大学をはじめとする教養講座やグラウンド・ゴルフなどのレクリエーション、あるいは健康づくりの推進、さらには知識や経験を生かしたさまざまな社会福祉活動など、幅広い分野で積極的に取り組まれている

ご尽力されました歴代の会長様をはじめ会員の皆さまのご精励に感謝と御礼を申し上げます。

私たちは、戦後の混乱の後に生を享け、高度経済成長、バブル期の混乱、阪神・淡路大震災、そして新型コロナウイルス感染症など、思い返すだけでも、数多くの試練に直面いたしました。

しかし、幸いにも、現在、長寿をいたたいしております。私たち高齢者の一番の願いは『健康長寿』（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）です。

ことに対して、深く敬意を表します。

皆様の日々の活動が、さまざまな人や地域社会との結びつきを強め、明るく生き生きとした地域社会をつくることにつながっていると思っております。

どうか、皆様方におかれましては、お身体に十分気を付けていただき、本市の福祉向上のために、なお一層のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

市議会におきましても、市民の皆様との対話を常に心がけ、情報発信や政策提案等を

しかし、それ以上に大切なことは、『いかに毎日を楽しく過ごすこと』ができるかどうかでしょう。

老人クラブでは、地域の身近な皆さんと一緒に、おしゃべりをしたり、体操をしたり、様々なゲームや趣味に取り組んでいます。

その人と人の交流こそが、「生きる楽しさ」の源泉です。

最近の新型コロナウイルス感染症対応で、私たちが一番に辛かったことは、『仲間との交流』がなくなってしまうことでしょう。これを完全に克服して、皆

通して、ずっと住み続けたいまちの実現に向かって、全議員一丸となって、精一杯努力してまいりますので、今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、老人クラブ連合会並びに老人クラブ連合会に所属されます各会の皆様方が、創立六十周年を一つの節目として、これまでの先達のご功績を踏まえ、今後更なる飛躍を踏まえ、今よう祈念しまして、私のご挨拶とさせていただきます。

川西市老連 創立60周年  
おめでとうございます!!



さんと一緒になって、楽しくなる・夢中になる・笑顔になる〃活動をどんどん行っていきましよう!!

最後に、川西市老人クラブ連合会の皆さまの一層のご健勝と、いきいきとした毎日のご活躍を心から祈念申し上げます、私のお祝いの言葉といたします。



創立六十周年を迎えて  
(元)会長 友安 正夫

ここに市老連の創立六十周年を迎えたことを心からお祝い申し上げます。これまでの先輩の役員や歴代各会長および会員の皆さまの長年の活動とご支援により今日あることを考えると、その重さを感じております。川西市老連の今



さらなる発展をめざして  
(前)会長 井野口昌孝

川西市老人クラブ連合会が創立六十周年を迎えられました事、皆様と共に喜びます。昭和三十六年創立以来六十年間の長きにわたり、会の発

後のますますの発展を期待しています。

十年前の創立五十周年年度を振り返れば懐かしく、亡くなられた多くの諸先輩のご冥福をお祈りいたします。

市老連の主役は、第一に各単体会長をはじめ会員の皆さまです。皆さまの要望や意見を検討・審議して決定し、これを各地区会長を通して各単体会長と会員に連絡するなど、「情報の共有化」というシステムを市老連の運営の基本姿勢として努力しました。会員加入促進・地区強化・奉仕活動・スポーツ活動等の促進の内容については、第

展に日々努力を続けてこられた歴代の役員、会員の皆様に改めて敬意を表します。

連合会は、高齢者の立場、環境を念頭に高齢社会をいきいきと、生きがい、仲間、健康づくり、高齢者の社会参加促進に努力されてきました。

演芸発表会、作品展、高齢者大学、シニアの集い等様々な活動を展開、私も参加しますが、参加者のリピート参加の増加として形に表れ、一参加者として大きな実績を上げておられると実感しております。連合会への希望は、諸活動

二十六号老連だよりに記載しています。

◆創立五十周年年度からの主な取り組み

(1) 第一回ゴルフ大会(八十四名参加)をけやきヒルカントリークラブで実施しました。

(2) 第一回囲碁大会(段・級ごとに三クラスのトーナメント式で四十八名参加)を実施しました。

(3) 南地区の要望を取り入れて、参加数の多いグラウンド・ゴルフ大会(一六二名参加)を初めて南地区にある東久代運動公園でも実施しました。

(4) 会員増の促進を進めるにあたり、一年前に結成された若手部の活躍で、会員数も増えました。

これらが創立五十周年年度から実施できたのは、当時の小南市老連副会長を中心にご尽力された若手部の成果があったからだと思えます。若手部の皆さまのご活躍を今でも覚えており、忘れることはできない活躍だと思えます。

最後に、今後は年々会員の高齢化がさらに進むこと、会員数の減少することが大きな問題となります。会員加入促進への努力が大きな課題として考えられます。

の創意工夫を繰り返し、質的向上を図り、益々活発に継続し、連合会のさらなる発展を期待します。

課題として考慮いただきたいのは、他の連合会も同じで、高齢者が増えるのに仲間が増えないとの実情を聞きます。会員増強は活動継続の根幹です。川西市の発表では、超高

齢化と、少子化が加速、現在、六十五歳以上の高齢者人口は、四九、〇〇〇人、人口の三十二・一パーセント。総人口が減少と高齢者増加とのことです。

会員増強のネックは「地域や社会の生活環境の変化、人間関係の希薄、ニーズの多様化」と私は推察します。目標と課題とのギャップが大きいです。今後の益々の高齢化と向き合いながら仲間を増やす活動に傾注をお願いします。

結びにあたり、連合会がこの六十年という大きな節目を契機に、「高齢者の代表と担い手」「地域の力」として、さらなる飛躍をされる事を期待しますとともに、役員の方々、会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。お祝いの言葉とします。

## 川西市老人クラブ連合会10年間のあゆみ【設立 昭和36年9月15日】

平成22(2010)年度	友安正夫会長・副会長(雪岡嘉之、戸根恵子女性部長、小南一若手委員長)		
「若手委員会」を 「若手部」に改正	5月31日	第1回ゴルフ大会(けやきヒルカントリー)	84名
	12月10日	第1回囲碁大会(中央公民館)	48名
	3月3日	第11回グラウンド・ゴルフ大会(市民運動場)	162名
平成23(2011)年度	友安正夫会長・副会長(雪岡嘉之、戸根恵子女性部長、小南一若手委員長)		
	8月30日	元気袋東日本(宮城各県へ)…80箱送付	
	12月14日	演芸発表会(みつなかホール)	305名
平成24(2012)年度	井野口昌孝会長・副会長(雪岡嘉之、宮崎博、松井恵美子女性部長)		
	7月8日	高齢者の健康管理について講習会(宝塚医療大学)	70名
	10月12日	交通安全講習会(市役所7階大会議室)	110名
	12月2日	第1回将棋大会(ふれあいプラザ)	20名
平成25(2013)年度	井野口昌孝会長・副会長(雪岡嘉之、宮崎博、松井恵美子女性部長)		
	8月26日	講演会「振り込め詐欺」開催(中央公民館大集会室)	80名
	10月3~4日	親睦一泊旅行(草津温泉と軽井沢)	155名
	2月8日	落語寄席開催(生涯学習センター)	60名
平成26(2014)年度	井野口昌孝会長・副会長(雪岡嘉之、後藤徹、上杉生世若手部長、多田野成子女性部長)		
副会長を3名から4名に改正	9月23日	第1回カラオケ発表会(中央公民館大集会室)	300名
	10月8~9日	親睦一泊旅行(下呂温泉と高山祭)	175名
平成27(2015)年度	後藤徹会長・副会長(雪岡嘉之、小南一、上杉生世、多田野成子)		
将棋大会を廃止	10月16日・11月6日	料理教室2回開催(多田公民館他1回)	85名
	11月9日	第10回ゴルフ大会(能勢カントリー)	85名
	11月15日	子育てフェスティバル参加	800名
	3月11~27日	作品展(アステギャラリー)	950名
平成28(2016)年度	後藤徹会長・副会長(雪岡嘉之、小南一、上杉生世、多田野成子)		
会費の減免を80歳 から85歳に改正	9月13日	第1回シニアの集い(アステ市民プラザ)	116名
	11月25日	ハイキング(満願寺方面)	123名
	12月8日	癒しの和・コンサート(アステ市民プラザ)	142名
	3月22日	単老会長会議(アステ市民プラザ)	58名
平成29(2017)年度	後藤徹会長・副会長(上杉生世、西浦匠、木下カヲル、川田三十六)		
	10月27日	阪神北ブロックグラウンド・ゴルフ大会(市民運動場)	108名
	1月15日	新年互礼会(アステ市民プラザ)	103名
平成30(2018)年度	後藤徹会長・副会長(上杉生世、西浦匠、木下カヲル、川田三十六)		
教養部を廃止し 「演芸部」「文化部」 「行楽部」を新設	9月3日	第20回グラウンド・ゴルフ大会(東久代運動公園)	136名
	9月23日	★市老連事務所移転★(ふれあいプラザからキセラ川西プラザ福祉棟2階へ)	
	2月26日	健康講座(ノルディックポール、体カトレーニング)(アステ市民プラザ)	98名
平成31・令和元(2019)年度	後藤徹会長・副会長(上杉生世、西浦匠、木下カヲル、川田三十六)		
★令和2(2020)年 令和2(2020)年度	9月16日	第1回歌謡フェスティバル開催(キセラホール)	1500名
	3月23日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年12月31日まで市老連行事開催中止を決定	
	後藤徹会長・副会長(上杉生世、西浦匠、木下カヲル、川田三十六)		
	5月18日	「第60回定期総会・創立60周年記念フェスティバル」開催中止	
	6月末日	広報紙第45号(創立60周年記念号)愛称・りんどうシニアクラブ川西、を発行	



# 川西市老人クラブ連合会 地区分布図



## 川西市老人クラブ連合会 地区名簿

<b>①北陵地区老連 (2クラブ・154名) 会長：沖 明</b>		
北陵深山会 (99名)	花咲く丘の街・シニアの会 (55名)	
<b>②大和地区老連 (1クラブ・382名) 会長：濱田 正次</b>		
大和友愛クラブ (382名)		
<b>③東谷地区老連 (13クラブ・541名) 会長：西浦 匠</b>		
見野楽友クラブ (56名)	見野芝楽悠会 (33名)	見野東悠友会 (52名)
北摂台平成会 (35名)	東畦野東栄会 (35名)	西畦野寿楽会 (52名)
笹寿会 (45名)	山原長寿会 (35名)	緑が丘緑寿会 (47名)
下財長生会 (47名)	黒川楽生会 (31名)	東方山の手クラブ (31名)
長尾健幸クラブ (42名)		
<b>④清和台・けやき坂地区老連 (4クラブ・423名) 会長：川井 康男</b>		
石道老人クラブ (31名)	西清和台いきいき元気クラブ(131名)	東清和台いきいき元気クラブ(149名)
けやき坂ゆめくらぶ (112名)		
<b>⑤グリーンハイツ地区老連 (5クラブ・575名) 会長：川田三十六</b>		
悠遊シニア夢くらぶ緑台地区(162名)	悠遊シニア夢くらぶ向陽台地区(130名)	悠遊シニア夢くらぶ水明台地区(182名)
グリーンクラブ (48名)	清流台みどり会 (53名)	
<b>⑥多田地区老連 (8クラブ・418名) 会長：後藤 徹</b>		
鼓滝木犀会 (63名)	鼓友会 (33名)	矢問シルバーアローズ (32名)
多田院長寿クラブ (47名)	東多田東寿会 (59名)	西多田寿年会 (92名)
銀令会 (45名)	新田長寿会 (47名)	
<b>⑦明峰地区老連 (7クラブ・384名) 会長：前田 憲男</b>		
白萩会 (40名)	鶯友会 (76名)	はぎの会 (99名)
錦友会 (36名)	湯山台藤の会 (39名)	南の坂クラブ (38名)
鶯台クラブ (56名)		
<b>⑧川西北地区老連 (6クラブ・295名) 会長：西良 克彦</b>		
出在家友和会 (39名)	美園町さつき会 (45名)	丸の内町若葉会 (36名)
喜楽会 (50名)		
	松友会 (46名)	朋友クラブ・鶯の森 (79名)
<b>⑨川西小地区老連 (10クラブ・464名) 会長：岡田 謙介</b>		
小花共栄長寿会 (31名)	かすみサクラ会 (39名)	鶴之荘長寿会 (64名)
三葉会 (42名)	小戸さくら会 (47名)	栄クラブ (51名)
下加茂睦会 (32名)	下加茂加寿会 (38名)	天王宮寿会 (38名)
シャンテ・シニア (82名)		
<b>⑩加茂小地区老連 (11クラブ・452名) 会長：白崎 邦男</b>		
高砂会 (91名)	東雲若竹会 (16名)	よつば会 (32名)
南花屋敷寿会 (42名)	南花屋敷喜楽会 (49名)	南花屋敷第二寿会 (50名)
加茂第一加寿会 (35名)	加茂第三加寿会 (30名)	加茂第五加寿会 (35名)
加茂第四わかば会 (30名)		
	桃源クラブ (42名)	
<b>⑪久代地区老連 (8クラブ・354名) 会長：大井津弘通</b>		
久代老人クラブ (44名)	久代健勝クラブ (55名)	東久代長寿会 (43名)
久代3丁目ファインクラブ(30名)	北久代明朗会 (49名)	西町さわやかクラブ (39名)
高芝クラブ (40名)		
	摂代楽友クラブ (54名)	

※右ページ地図と合わせてご覧ください。



## 総務部

総務部は現在六名で運営しています。

業務の内容は

- ① 定期総会
- ② 常任理事会
- ③ 理事会
- ④ 単老会長会議
- ⑤ 新年互礼会
- ⑥ 高齢者大学

において、会長  
の命を受け、計画  
を立案し、審議決  
定する役割を担っ  
ています。



を来年にも活用することができ  
るため作業時間の短縮につなが  
るなど、業務の改善が図れます。  
令和二年度はキセラ市老連事  
務局にインターネット

トを接続し、現在保有  
のパソコンをつなぐ  
予定です。実績を積み  
ば新しいソフトも導  
入したいです。

一方、街のパソコン  
教室に行くにはちょ  
っと恥ずかしいので、  
市老連で教えてほし  
いとこの会員さんから

の声も多くあります。設備が整  
えば勉強もできます。パソコン  
も習うより慣れるです。ぜひご  
活用ください。今はやりの脳ト  
シにもなります。脳が活性化す  
るので認知症予防にもなり、よ  
り若々しくなりますよ。

### 【部員】

部長 前田 憲男  
副部長 寺本 忠義

後藤 徹  
川田 三十六  
有田 洋子  
宮前えつ子

手書き文字の文化を尊重しな  
がらも、お互いが作成する資料  
や、市に申請する資料をパソコ  
ンで作成し、メールで送信する  
ようにすれば、今年作った資料



## スポーツ部

現状スポーツ部は、ゴル  
フ大会・グラウンドゴルフ  
大会を担当し開催していま  
す。

スポーツの目的として、  
スポーツを通して、高齢者  
の生きがいと健康づくりを促進  
し、健やかな生活を送ること、お  
よび会員相互の親睦交流を図る  
ことを目的としています。

ゴルフ大会は年一回の開催  
で、九月に第十五回大会が行わ  
れました。毎回、八十名前後のゴ  
ルフ愛好家に参加し、日頃の成  
果を発揮しています。参加者は  
六十歳から、中には九十歳を超  
える方もいて、元気に仲間と楽  
しくプレーしている姿は年齢を  
感じさせず、健康そのものです。

そして、グラウンドゴルフ大  
会。こちらは川西市民運動場(向  
陽台)で年一回の開催で、五月  
に第二十一回大会が行われまし  
た。毎回一五〇名前後の参加者  
が集まり、大いに盛り上がり  
を見せます。グラウンドゴルフは、  
足・腕・頭を使う競技です。平  
坦なコースでルールも簡単、若



占めています。

この大会は、県大会(上位六  
名)、阪神北ブロック大会(七  
位以下二十四名)の選考を兼ね  
ています。真剣に取り組んでい  
る中にも、和気あいあいとした  
参加者の姿に感動します。

今後もゴルフ大会、グラウン  
ドゴルフ大会は継続して参りま  
すので、多数の愛好者の参加を  
お願いいたします。

### 【部員】

部長 西浦 匠  
副部長 雪岡 嘉之

新稲 豊  
奥畑 好和  
山本 孝道  
前西 久之  
美馬 靖雄  
蓮池 浩美

年層から高齢者ま  
で楽しめ、特に認  
知症などの予防に  
非常に良いスポー  
ツといわれています。  
参加者は、男  
性は元より、女性  
の愛好者が半数を



# 演芸部



二〇一八年に市老連の組織改編で十の部ができ、その一つの部として演芸部が発足しましたが、当初は部員が少なく引き受けた行事の催行が危ぶまれる状態でした。そんな中、若手部員の応援を得ることで一年目は乗り越えることができました。

しかし、若手部員も本来の目的を持って活動しているため、無理を言えず苦慮の末、スポーツ部との連携を申し入れたところ、スポーツ部部長の快諾を得て、一挙に人手不足に終止符を

打つことができました。その後に行った演芸部の管掌行事であるカラオケ発表会・演芸発表会は、成功裏に終了させることができました。

この二つの行事は定例化されており、先輩諸氏が工夫しながら継続させてこられたので、発展させることで応えなければならぬと思っています。どの行事も終わった後、会員から激励の言葉をもらったときの充実感が何とも言えません。

これからも市老連の行事として、また、会員の楽しみの場として充実した内容にするため、部員一同ワンチームになってがんばっていききたいと思っています。今後とも応援よろしくお願ひいたします。

## 【部員】

部長 岡田 譲介  
副部長 越智 基木

塩崎 悦子  
原田 召子  
吉田 宜子  
秀 康子  
梶 あき子

# 広報部

広報紙の発行も今回で四十五号を迎えることとなりました。先人の築いたレールの上をひたすら踏襲して今に至っています。

広報部の目的は主に、広報紙を通して本部と会員の皆さまと意思疎通を密にすることです。そのため、皆さまの活動を知ることが重要になってきます。本当の姿、真実の姿を知りたいと願っています。広く原稿を募集していますので、ひとりでも多くの方のご投稿をお待ちしています。

この広報紙が老連躍進の一助となりますよう願っています。

広報部一同がんばってまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。



## 【部員】

部長 大井津弘通  
副部長 坂下 享廉  
原 建二郎  
中出 良太  
曾我部英機  
木下カヲル  
川田三十六  
友安 正夫



川西市老連の部活動の紹介です!



川西市 2008



### 行楽部

市老連創立六十周年おめでとうございます。

行楽部は、一泊懇親旅行とハイキングを担当しています。道筋をつけていただいた若手部から引き継いで三年目です。過去にはバス八台も連ねて一泊懇親旅行をしたと聞いています。皆さんご高齢になられて参加人数もだんだんと少なくなっています。親睦のために気軽なバス旅行に参加したいご希望の方がまだ多数います。行楽部では、旅行者と協議して、できるだけ参加者のご希望に添えるように努力しています。

一昨年は若手部で立案し計画したこんびら温泉一泊で、善通寺、屋島寺、中野うどん学校でお参りとお土産を買って楽しんできました。またハイキングでは、行程六キロの猪名川河川敷を歩きました。絹延橋の天の宮公園に集合後、高低差の少ない猪名川右岸を下して、JR北伊丹駅前、西猪名公園まで歩き、公園内の空きプールで昼食



し、その後お楽しみ抽選会をして盛り上がりました。

昨年は山代温泉で一泊しました。福井市立郷土歴史博物館と名勝養浩館庭園、小松空港横の石

川県立航空プラザでジェット機を見て触って聞いて航空文化を体感で楽しみ、さらに加賀伝統工芸村「ゆのくにの森」の見学、敦賀の日本海さかな街でお土産選びを楽しみました。ハイキングは、行程六キロほどのJR福知山線廃線跡を歩きました。JR西宮名塩駅に集合後、紅葉真つ盛りの廃線跡を歩き、武田尾駅前広場でお弁当タイムと抽選会で楽しんでいただきました。

#### 【部員】

- 部長 福武 稔
- 副部長 高木 清美
- 秀 康子
- 佐藤 恭司
- 徳弘 泰夫

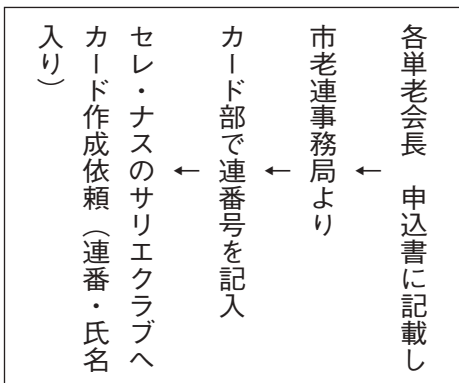
### カード部

前任者の宮脇利晃氏が令和元年五月に死去され、後任として加茂小地区老人クラブ連合会会長の白崎邦男が引き継ぐことになりました。

従前よりご協力とご支援をいただき、今後ともよろしくお願い申し上げます。

#### ◎「シニアショッピングカード」

##### 申込書」作成の流れ



カードでご利用いただける提携店冊子には、川西市エリアで五十店舗が紹介されており、他に猪名川町・宝塚市・阪神・北摂・枚方・八幡などの広いエリアで提携店が紹介されて

おります。

さて、カード部の今後の課題として

- ①現在提携店であることを示すステッカーを、ハガキサイズからA4サイズへ変更を検討する(会員さんに分かりやすい提携店にするため)。
- ②会員皆さまに楽しく親しみやすい市老連を目指し、カード会員数増強を検討する委員会の設置。
- ③その輪を広げて、新しい会員の増強に努める。
- ④さあ令和二年度は「りんどうシニアクラブ川西」のさらなる躍進へ一致団結しましょう。

#### 【部員】

- 部長 白崎 邦男
- 副部長 広野 喬
- 今田 裕康





# 女性部

## 友愛の心で広がる「輪」

老人クラブ活動の企画運営等に積極的に参画し、女性の特性を生かした活動を推進します。

女性会員数が増える中、女性の活躍が乏しいため、もっと精力的に活動の中心者として担っていきけるような人材の育成に尽力します。

### 【活動内容】

① 女性リーダー育成研修会及び相互の連絡、連携情報交換

- ・ 県老連、阪神北ブロック主催の女性リーダー研修会への参加
- ・ 郊外研修会、趣味の会の充実

② 健康づくりを支援

- ・ 食や栄養などの講座、ウォーキングや歌って健康の充実



### 【部員】

- 部長 塩崎 悦子  
 副部長 松井恵美子  
 木下カヲル  
 秀 康子  
 上甲しげる  
 瓜生すが子  
 西 小菊  
 藤田 資  
 石村美栄子  
 岡本キヨ子  
 小島富士子  
 宮前エツ子

### 事務局



# 若手部

若手部の主たる役割は、市老連クラブ活動の促進および活性化並びに新規事業の開拓・水平展開であります。

その役割を果たすべく発足以来、部員皆さまと一丸となり種々活動を継続し、今日に至っています。市老連が抱える課題へのさまざまな提案の他、ゴルフ大会・将棋大会・カラオケ大会・ハイキング・シニアの集いなど、その時々に応じた新規事業を提案・企画し軌道に乗るまで開催を主導してきました。

部員数は五十三名、この中から各地区老連ごとに一から二名の代表(役員)を選出して、当初は十四名の陣容で月一回の会合を開催、課題などへの検討を実施してきました。

一昨年の組織改訂により、演芸部・行楽部などが新設されたことに伴い一部の事業を移管、



現在は十名の役員で活動しています。

六十周年を節目として、市老連の組織改革が検討されており、若手部も改廃を含めそのあり方を検討する時期にきているものと思います。部員の皆様のご意見を伺いながら方向を定めたいと思っています。

### 【部員】

- 部長 星 吉憲  
 副部長 有田 洋子  
 佐藤 恭司  
 山田 学  
 川副 浩  
 三輪 一功  
 辻村 正樹  
 古淵 勇  
 新稲 豊  
 上杉 生世







健康部

新型コロナウイルスが感染拡大し、その深刻化する中、皆さまはいかががお過ごしでしょうか? 予防する心構えは十分でしょうか? 共に毎日をつつがなく過ごすためにも…。

さて今回、市老連六十周年を迎えるにあたり、健康部諸先輩方の活動や、現状の動向を報告させていただきます。

ヨガや健康体操など、すでに皆さまは各単位で取り組まれているかと思えます。過去には自転車通行など正しい交通ルールの講演、専門プロジェクトの先生方による「栄養食と体のバランス」などの講演会を通して共に勉強し、また、生活のちょっとした指針としていただければとの思いで講演会を主催してまいりました。そして、この二三年前より「ノルディックウォーク」のスティックを使った歩き方や、基礎体力測定などの活動をしております。皆さまのご意見あれば大歓迎です。

私たちの今後の活動でありませんが、各単位ではちょっと無理

ですが、全体としてやればという項目をしぼり込んで、年二回はと思っております。何分、健康部というはなはだ抽象的な名の通り広範囲過ぎて、取り組まれているテーマが、それぞれの地区ですでにやっているとかの話しも聞きます。そんなこんなで市老連においても、健康部があり方について考えていかねばと痛感しているわけでありま

す。なにはともあれ、前述の通り、会員皆さまの健康な精神と体力を保つべく、いろいろと取り組んでまいりたいと考えております。

謹んで皆さまの笑顔が絶えぬよう願うばかりであります。

【部員】

- 部長 西良 克彦  
 稲田 堯  
 井上 肇  
 井口 尚子



川西市老人クラブ連合会令和2年度年間行事予定表

月	日	曜日	市老連行事予定	月	日	曜日	単位クラブ行事等
4	30	木	理事会(アステホール)				
	12	火	りんどう学園開講式(キセラ)				
5	18	月	定期総会・創立60周年記念式(キセラ)				
	27	水	第22回グラウンドゴルフ大会(東久代運動公園)				
6	未定		「川西市老連だより」第45号発行				
7							
8	10	月	カラオケ発表会(みつなかホール)				
9	13	土	シニアの集い(アステホール)				
	28	月	第16回ゴルフ大会(能勢カントリー倶楽部)				
10	12月~13(火)		親睦一泊旅行(日和山温泉)				
	末		郊外研修会				
	11	水	ウォーキング(日生中央駅~パークタウン)				
11	20	金	演芸発表会(みつなかホール)				
	末		健康教室				
	8	火	単老会長会(アステホール)				
12	未定		体力測定				
	12月~1月		講演・研修会(アステホール)				
令和3年	15	水	新年互礼会(アステホール)				
1	未定		「川西市老連だより」第46号発行				
2							
3							

※令和2年12月末までの市老連行事は、新型コロナウイルスの影響により全て中止となりました。

新年度役員体制

並びに挨拶

今まで経験したことのないスタートになりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、密接・密閉・密集を避け、クラスター発生防止などの要請に従い、感染問題解消の先行きが全く不透明であり、市老連活動による感染者を出してはならないとの観点から、三役会で「第六十回定期総会・創立六十周年記念フェスティバル」開催中止を決め、さらに十二月末まで全行事を休止することになりました。

新年度に入り、事業計画や予算案などの議案について承認を得るために、異例ですが総会云に代わる方法「書面議決書」でご承認を得ることとなりました。

また役員体制は、改選時期を県老連に合わせるため、令和二年度一年間だけ任期を延長する旨、昨年「単老会長会議」でご承認を得ており、あまり変動していません。

この創立記念号のタイトルが「川西市老連だより」から「りんどうシニアクラブ川西」に変わりました。昨年に愛称募集を行い、応募作四十四点の中から選び、決定しました。皆さまご協力ありがとうございました。新しい紙面の題字デザインには、りんどうのイラストと色彩が組み込まれています。

この記念の年に合わせ、何年も前から準備をしていた先輩の皆さま、そして無理をお願いし、ご協力いただいた㈱博報社・㈱セレ・ナス・㈱88観光の皆さまに、心より厚くお礼申し上げます。

(市老連会長 後藤 徹)

令和2年度 川西市老人クラブ連合会 役員名簿

役名	氏名	クラブ名
会長	後藤 徹	西多田寿年会
副会長	上杉 生世	東雲若竹会
〃	西浦 匝	下財長生会
〃	木下カヲル	西多田寿年会
〃	川田三十六	悠遊シニア夢くらぶ向陽台地区
事務長	宮前エツ子	見野楽友クラブ
常任理事	沖 明	花咲く丘の街・シニアの会
〃	福武 稔	大和友愛クラブ
〃	川井 康男	東清和台いきいき元気クラブ
〃	前田 憲男	白萩会
〃	西良 克彦	喜楽会
〃	岡田 譲介	鶴之荘長寿会
〃	白崎 邦男	加茂第五加寿会
〃	大井津弘通	久代健勝クラブ
〃	星 吉憲	見野芝楽悠会
〃	塩崎 悦子	加茂第五加寿会
〃 会計	三輪 一功	丸の内町若葉会
理事	濱田 正次	大和友愛クラブ
〃	前西 久之	笹寿会
〃	小泉 倬朗	見野東悠友会
〃	夏目 幹也	けやき坂ゆめくらぶ
〃	庄田 徳男	石道老人クラブ
〃	石黒 聖啓	西清和台いきいき元気クラブ

役名	氏名	クラブ名
理事	今田 裕康	悠遊シニア夢くらぶ緑台地区
〃	小谷 和廣	悠遊シニア夢くらぶ向陽台地区
〃	岩井 弘	悠遊シニア夢くらぶ水明台地区
〃	國生 嘉三	銀令会
〃	山本 孝道	矢間シルバーアローズ
〃	新谷 和男	東多田東寿会
〃	宮崎 重達	新田長寿会
〃	蓮池 治美	多田院長寿クラブ
〃	村上 泰博	鶯台クラブ
〃	越智 基木	鶯友会
〃	辻村 正樹	美園町さつき会
〃	曾我部英機	松友会
〃	雪岡 嘉之	栄クラブ
〃	坂下 享廉	下加茂睦会
〃	原田 召子	かすみサクラ会
〃	津高 弘	高砂会
〃	山田 哲雄	南花屋敷喜楽会
〃	広野 喬	南花屋敷第二寿会
〃	松井恵美子	摂代楽友クラブ
〃	原 建二郎	北久代明朗会
〃	高木 清美	西町さわやかクラブ
監事	清永 辰生	松友会
〃	中出 良太	大和友愛クラブ

※令和2年4月15日現在のものです。

会員随想～川西市老連創立60周年を迎えて～



歴代会長とともに

小南 一

市老連六十周年、誠におめでとございます。

私は、平成十二年に勧められて老人クラブに入りました。

市老連との関わりは、平成十八年「加入促進委員会」の副委員長として答申書を起草



60周年を迎えて

星 吉憲

川西市老人クラブ創設六十周年おめでとうございます。

創立以来六十年、その運営に幾多のご苦労があったものと推察いたしますが、その都度新しい発想で課題に対応され導いてきた、その時々の方々の方々、また会員の皆さま

し、山下会長に提出、説明したことが始まりです。次いで、十九年初代若手委員長として、吉田会長に第一次、第二次答申書を提出、初の全単老会議を招集し、その内容を詳細に説明、老人クラブの活性化と魅力化を要請しました。

当時、友安副会長と五十年記念行事を検討し、総会にて友安氏が会長に就任、以後二年間活動をともにしました。来たる六十周年記念行事に基金を積み立てることが必要として、井野口会長と検討、関係団体に寄付を要請したこともあります。また、後藤会

方の努力とご協力に深く敬意を表する次第です。

その中でも特に私が思い起こすことは、平成十九年から二十二年にかけて老人クラブの拡充と活性化を課題として活動・検討された、小南副会長をはじめとする若手委員会の皆さまの活動です。

第三次答申の結果、平成二十二年六月に若手部が創設され活動を開始しましたが、部員の理解が得られず流会するなど大変ご苦労をなされてきました。

部員会議を幾度も開催するなど、理解を促す熱意がよう

長とは、財政基盤確立の一助として、会費徴収基準の八十歳以上免除を八十五歳以上免除に引き上げました。

市老連の理事、副会長歴任時の以上のことが懐かしく思い出されます。

現在、はぎの会会長としておりますが、会の活性化を図ってきた結果、年々会員が増加し、百人超の組織として本年四十五周年を迎えることができました。会員の生き生きした行動と笑顔を見るにつけ、今、老人クラブの会員であることに大きな誇りを持っております。

やく伝わり徐々に活動が活発になり、阪神北ブロックの中でもその活動が注目される存在になっています。

今後、時代の変遷による考え方の変化・高齢化による会員の減少への対応等、難題が山積することが予想されます。

市老連では六十周年を節目として、名称の変更また組織と事業の見直し等、改革に着手されていますが、会員の皆さま方のご理解とご協力を得て新しい一歩を踏み出されることを祈念し、お祝いの言葉といたします。



会員随想～川西市老連創立 60 周年を迎えて～



グラウンドゴルフと歩んだ 10 年  
雪岡 嘉之

川西市老連創立六十周年記念号「りんどうシニアクラブ川西」第四十五号の発行をお喜び申し上げます。早いもので第二十五号から第四十五号までの十年間があつという間に過ぎ去りました。



市老連の推移と大和友愛クラブの瓢箪から駒  
中出 良太

川西市老人クラブ連合会(愛称:りんどうシニアクラブ川西)が創立六十周年を迎えた。この六十年を干支では還暦と申して、実に記念すべき節目である。曰く身心を一新してのスタートである。

さて、私共の世代が過去の趨勢によれば、国破れて山河あり、川西の地にもつち音が響く、別れを恨んで花や小鳥が涙を注ぐ...

グラウンドゴルフの成り立ち  
は、鳥取県東伯郡泊村・生涯スポーツ活動推進の一環として考案されたことに始まります。高度な技術は必要とせず、全力を出す場面と、集中力や調整力を発揮する場面がうまく組み合わされています。

川西市老連は、東久代運動公園・川西市市民運動場でグラウンドゴルフ大会が開催され、上位六名の代表が兵庫県老連主催のグラウンドゴルフ大会に参加の栄誉をいただきます。そのためには、灼熱の太陽の下で練習に励みます。また、阪神北ブロック大会は、四市一町

ご存知当時の川西は阪神間のベッドタウンとして開発され、多数の落下傘部隊が降下し、市内の中心部が見違えるようになった。

昭和二十六年に設立された本会が、平成十年に会員のふれあい広報紙として愁眉を開く。その後も諸先輩のご活躍により、ますます発展と推移し、平成二十二年に創立五十周年大会がみつなかホールで盛大に開催され、そして本年令和二年に六十周年を迎えた。この十年間の活動記録は本紙の五ページを、ご覧いただきたい。

平成二十一年に不肖私が、大和友愛クラブの会長に就き、「ワンチーム」として飛躍を首唱続けて、老からの脱皮となり名称を「老友クラブ」から「友愛クラブ」に改称となる。そこで、当地で活動している同好クラブに声掛け運動を施したのが功を奏し、多数の入会

(伊丹・宝塚・三田・川西・猪名川)の団体戦で、六名編成で四チーム二十四名が参加することになっていきます。私は、グラウンドゴルフ大会は、高齢者の生きがいと健康づくりが一番適したスポーツだと思っております。

しかし、各老人クラブも高齢化が進み、運転免許証返納などで、大会に参加される人が少なくなり、大会担当の役員も悩んでいる状況です。

最後になりましたが、グラウンドゴルフ大会で協力いただきました各クラブ役員、クラブ会員の皆さまに感謝いたします。

を得る。これを「全老連」がいち早く情報を探知してか、平成二十四年に活動賞の授与と相成り、さらに晴天のへきれきが起る。平成二十六年十一月に全国老人クラブ大会が、別府市において開催され、当日、仲間づくりの活動発表会の依頼が舞い込む。早速、データの作成となり、一知半解なきよう吟味する。全国から千数百人が参加。各部に分かれ発表する。

私共の仲間づくりは、また会いたくなる楽しい仲間と「遊び心」を豊にして、「老いてこそ人生」を謳歌しましょうと結ぶ。

私も来年には九十歳。世は「人生百歳論時代」。与命(余命ではなく)、十年は期待して今後の「1+1」の動向、さらに量子コンピュータの実証など、興味深く関心を持続し、燃焼しながら高原へと旅立つピンコロが願望である。



## 岡本寺(曹洞宗) ～川西市平野～

岡本寺(曹洞宗) 住職 平田 信活

当山は、山号を観瀧山、寺名を岡本寺と称し、曹洞宗に属する禅寺です。寺辺を流れる塩川に瀧(滝)があったところから山号が観瀧山になったといわれます。



『岡本寺由緒書』によると、鎌倉時代の元亨4年(1324)11月24日、多田院政所の持観沙弥が栗林を開いて地蔵堂を建

て、行基(奈良時代の僧668～749)作の地蔵菩薩像を安置し、「岡本寺」と称したのがはじまりとされます。その後、堂宇が荒廃したため、安土桃山時代の天正年間(1573～1592)開山語節要言大和尚が再興して「平常院」と改めました。

江戸時代の元禄8年(1695)、量品観寿首座徒弟、元童の慈母寿昌院智仙比兵衛より土地の寄進を得て改築、寺名を元の「岡本寺」に改称します。さらに、

江戸時代の安永5年(1776)、六世直指玄端大和尚、明治3年(1870)二十七世祖肇卓宗大和尚の改築を経て、三十二世大能正恵大和尚が昭和52年(1977)に霊園墓地、昭和62年(1982)に本堂庫裏を改修し現在に至ります。

岡本寺では日常的にさまざまな活動をしております。じっくり坐禅してみたい方には土曜の夜の坐禅会(月1回、第4日曜の前の土曜、19:30～21:00)。ロウソク1本の灯りで坐ります。坐禅・朝のお勤め・食事作法・法話を体験したい方は日曜の朝の坐禅会(第4日曜、6:30～9:30)。そのあと、引き続き写経会もあります。また、人生の締めくくりをテーマにした勉強会も年9回行っております。平日、月・水・金(午前10時～午後4時)

のコミュニティカフェには老若男女が集まり、楽しい時間を過ごしています。詳しくはホームページをご覧ください。



【岡本寺ホームページ→ <https://www.kohonji.jp/>】

あとがき

川西市老連創立六十周年記念号となる「りんどうシニアクラブ川西」四十五号は五十年記念号をお手本に作成しました。

今、避けて通ることができない大きなニュースが、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大で、世界中が大きく揺れ動いています。一日でも早い収束の日を、皆さまも一緒に祈願しましょう。

【広報部一同】